

ALT



こんにちは
ローニー・トムスン
外国語指導助手 (ALT)
です

共に過ごした思い出を大切に

親愛なる五條の皆さん！

今皆さんにさようならを言うために、この記事を書いています。皆さんがこれを読むときには、僕はもう日本にはいません。カナダに戻っています。当分はここで住むことになります。私が訪問した五條西中学校、西吉野小中学校、大塔小中学校、大塔保育所、賀名生幼稚園、白銀北幼稚園、城戸保育所の先生方に一年半にわたり、ご親切にして頂いたことをお礼申し上げます。また生徒の皆さんにはこの間私を笑わせてくれ、そして私が皆さんに英語を教えたが、皆さんが私に日本語を教えてくれたことに対して、有り難うと言いたいと思います。皆さんのことをこれからも懐かしく思い出すことでしょう。皆さんがこれからも英語を勉強し続け、恥ずかしがらずに勇気をもって、英語を話すことを願っています。皆さんの英語上達を妨げるのは、失敗を恥ずかしがることだけなんです。常にベストを尽くして話し、学んでください。失敗をすることも学ぶことの一部です。人はみな間違いをします。それをあまり気にしすぎて話さなくなるなら、そこであなたの勉強はストップしてしまいます。どの言語にも「書く、読む、聞く、話す」という4つの領域があります。語学学習成功の秘訣は、この全領域に取り組むことです。

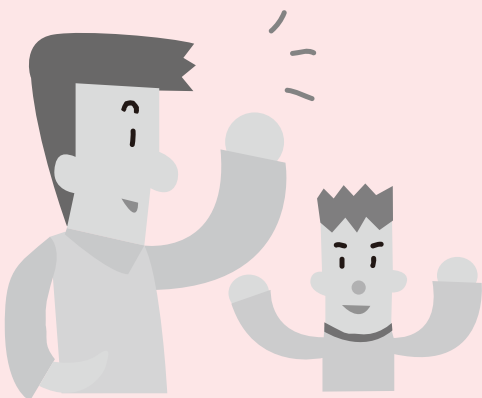
僕は日本に来る機会が持てて、そして特に西吉野に来られてとても幸運でした。ここはとても特別な土地です。だから皆さんにここに暮らすことの幸せを時々、感じて欲しいと思います。西吉野といえば、桜、梅、柿、イノシシ鍋、こういうものがすぐ思い浮かびます。もちろん川で泳いだことや吉野川祭りに行ったことも素晴らしい思い出です。

日本を去るのはとても悲しいです。でも、いつか戻って来たいと思います。私が教えた子供たちが、大きくなった時も僕のことを覚えていてくれたらうれしいです。

皆さんのご多幸を祈り、そして心からお礼を申し上げたいと思います。「ありがとう五條市、元気でね。」

*この記事は、ALTの書いた英文を訳したものです。
英語版は中央公民館にあります。

あなたの 愛の一言が 青少年を すこやかに 育てます



- 子どもたちに積極的に声かけをお願いします
- 子どもたちを事故や犯罪から守りましょう
- おとなが見本となり、良いことは率先して行いましょう

■問合先 青少年センター ☎24・3004